



桐生ロータリークラブ週報

国際ロータリー第2840地区 2016-2017年度 国際ロータリーのテーマ

2017年



人類に 奉仕する ロータリー

Rotary Serving Humanity

R.I 会長 ジョン F. ジャーム

善意というものがないなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前原 勝 樹

会長 吉田 栄佐 幹事 柳 明彦

クラブ会報・情報委員会

平岩千鶴子・岡部信一郎・日野昇・桑原志郎

02月27日号

第3016回例会

(02月20日(月) 第3例会)



1. 点 鐘
2. ロータリーソング斉唱 それでこそロータリー
3. 来訪者紹介
4. RI2840 ローターアクトクラブ年次大会の御礼
5. シニアメンバーに学ぶ 山崎一順 君
6. 会長の時間
7. 幹事報告
8. 委員会報告
9. 卓話
「重伝建によるまちづくりがめざすもの
「本町二丁目の取組」
空間工房 代表 大内 栄 様
10. 点 鐘

** 来訪者紹介 **

空間工房 代表 大内 栄 様
RI2840 地区ローターアクト 副代表 清水 大 君
桐生ローターアクトクラブ 会 計 毒島紗耶 さん

** RI2840 ローターアクトクラブ

年次大会の御礼 **



清水大 君 毒島紗耶さん

** シニアメンバーに学ぶ **



パスト会長 山崎一順 君

今日は趣味の話ではなく、桐生ロータリークラブへ入会した頃の話をしします。

昭和57年5月24日に32歳で入会し、当時は数年後に花清の近藤さんが入会されるまで最年少で知り合いはいませんでした。

当時は、例会場の入口にSAが立っていて、入ると出欠簿のところにチェックする人がいてとても厳しく、座席は指定席のようでどこに座ってよいのかわからず、なんでこんな風になっているのかと思いつつ、父や祖父と同じような年齢の先輩方と話をすることもできず、最初の1か月は挨拶だけでした。

新人研修会をするから集まれて言われて、桐生川近くの中華料理屋に新人4人が集まり、ロータリークラブのこと、奉仕と親睦の重要性を説明され「親睦なくしてロータリーなし」と言われた言葉は今も心に刻まれています。

その後いろいろな企画に参加した思い出があり、親睦はやはり大事だと思います。先日のロータリーの友横書34頁に2550地区栃木ガバナーが「ロータリーの原点」を書かれているので、これを読んでいただき「親睦と奉仕」をこれからの活動に活かして欲しいと思います。(お話の後、パスト会長の撮られた素晴らしい写真の紹介がありました)

** 会長の時間 **

【 報 告 】

・2/15(水) 長期計画特別委員会家庭集会ならびに

懇談会

午後6時30分～ ミステイにて
パスト会長含む12名出席

- ・2/17(金) 青少年奉仕委員会家庭集会
正午～ 桐生倶楽部にて 委員7名出席
- ・2/18(土) S.A.A.家庭集会
午後6時30分～ 大龍にて
親睦活動委員含む8名出席

【 予 定 】

- ・2/24(金) 家族会役員会
正午～ 美喜仁館

** 幹事報告 **

- ・米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」が届いております。
- ・桐生西、桐生中央、桐生赤城の各 RC より週報到着。

** 委員会報告 **

□ 出席委員会

本日の出席(平成 29 年 02 月 20 日)
総員 68 名 : 出席 41 名
平成 29 年 02 月 13 日例会 修正出席率:83.87%

□ ニコニコボックス

- ・卓話に大内栄さんをお迎えして。
松島宏明 君、飯塚壮一 君、大友一之 君、
清水さん、毒島さん、ローターアクト地区大会大変
お疲れさまでした。 柳明彦 幹事
- ・RAC清水会長、毒島さんをお迎えして。
朝倉剛太郎 君
- ・RAC年次大会、成功おめでとうございます。
堀 明 君
- ・堀マラソン、無事終わりました。ありがとうございました。
北川洋 君
- ・塚越さん、早々にニコニコ出席委員会に入られました。よろしくお願ひ致します。 小林雅子 さん

** 卓 話 **

「重伝建によるまちづくりがめざすもの
“本町二丁目の取組”」
空間工房 代表 大内 栄 様



□ 地区のまちづくりの現状

- ・確固たるまちづくりの理念(方針)が住民と協議されていない。
- ・まちづくりの考え方にいわゆるふたつの方向性があります。

「観光による活性化」・・・なんとなく桐生市の方向性

「地域の暮らしやすさ」・・・本町二丁目住民の方向性

□ 課 題

「観光による活性化」

- ・歴史的景観の保全
- ・道路の不備と駐車場の不足
- ・魅力ある施設(店舗も含む)の不足

「地域の暮らしやすさ」

- ・空き家、空き地
- ・高齢化
- ・商店の衰退

これは、桐生市のどこの商店街へも当てはまる課題。

共通の課題としては、防火、防災対策

□ まちづくりへの対策と現状

「観光による活性化」

- ・歴史的景観の修理、修景の推進
補助事業
- ・道路改修事業
本町通り改修事業
- ・観光交通体系の整備

地域への交通アクセスの改善と観光用駐車場の確保
上記は進捗はともかく、桐生市が進める事業としてすべて行われている。

「地域の暮らしやすさ」

- ・空き家、空き地対策
(空き店舗活用支援事業・旧市街地は同様)
- ・若者、高齢化対策 (なし)
- ・商店の衰退 (なし)

□ 地元が推進したいまちづくり

「観光による活性化」

上記対策への対応

- ・修理修景事業の推進、本町通り改修事業、地域へのアクセスの改善と観光用駐車場の確保

「地域の暮らしやすさ」

- 住宅の増加

- ・重伝建の事業を活かした空家・空地活用
空地活用のための建築基準法の除外による新築

○若者が暮らしやすい環境

借りやすい住宅と子育て環境の充実と支援。

- ・市営住宅の優先的入居
- ・建物改修支援
- ・空き店舗支援
- ・地域コミュニティづくり

○高齢者が生き活きと暮らせる環境づくり

- ・高齢者施設とこども施設の融合

○商店の継承

外部からの人材を登用できる仕組みづくり。

- ・人材への支援。

研修や修行期間における一部給与支援

□ 地元が憂慮する問題点「観光による活性化」

本町二丁目の視点

- ・修理、修景の推進
一向に進まない修理、修景事業
- ・道路改修事業による歴史的資産の滅失。
- ・既存商店の廃業。
- ・地区の観光ビジョンが不明確。

(特に住民の暮らしに配慮していない)

□ 地元が進めるこれからの事業「地域の暮らしやすさ」

本町二丁目の視点

1、空き住宅、空き店舗の改修による賃貸物件化促進。

(NPO、まちづくり会社による事業推進)



生活雑貨きりん屋↓



← ↓ 帽子工房
Com+position



↓ 山蜜かき氷店



- 2、作家、工房、若者居住者の誘導（歴史資産の活用）
- 3、子育てのための環境整備（保育園、学童等）

4、高齢者への環境整備

(高齢者施設、コミュニティ施設)

5、魅力ある文化施設の誘致。

最後に

この地元が推進したいまちづくりは本町一・二丁目だけではなく、他の地域にも当てはまる、そして進められる事業です。

それには、桐生市において、いわゆるコンパクトシティを明確に定義してどの範囲でコンパクトシティを進めるか、早急な議論が必要ではないでしょうか。

私の周囲では、これからの桐生のまちづくりにおいて、その中心的に役割を担うことへの懸念をもっています。

還暦をすぎて、あと10～15年という先が見えてきた私たちより、次の世代にまちづくりを任せたいと考えています。私たちは、彼らの後方支援することでまちづくりに関わりたいと考えています。

本町二丁目商盛会では、今年度より、地元の30代、40代若手と外部から移転・移住してきた同年代の若者たちにまちづくり事業を任せるための仕組みづくりを始めました。

かれらは、私たちではお呼びもつかない魅力的な事業を提案してきます。

それをひとつひとつ、まちづくりの方針に沿って実現してゆくための支援をすることが私たちの役目だと考えています。

きっと、これは、本町一・二丁目のみならず、桐生市内のすべての地区が行うことで、再度桐生が甦るのではないかと確信しております。

ご清聴ありがとうございました。

** 点 鐘 **

□ SAA 今日の食事とお花 / ご連絡



五大さんの幕ノ内弁当でした。